

令和3年度 山北地区まちづくり協議会 通常総会 議案書



左上：北黒川「集落センター外壁塗装」

右上：北赤谷「集落センター外壁塗装」

（原材料を調達し、地域の皆さんが作業を実施）

左下：勝木「美勝倶楽部・環境保全活動」

右下：府屋駅前通町内会「町内会環境美化活動」

（地域内の環境美化活動を実施）

※事業の詳細は、参考資料の6ページを参照ください

山北地区まちづくり協議会

～ 令和3年度 山北地区まちづくり協議会 通常総会 次第 ～

1 議 事	
第1号議案	令和2年度事業報告及び収支決算報告について…………… 2
第2号議案	令和3年度事業計画（案）及び収支予算（案）について…… 14

第1号議案

令和2年度事業報告及び収支決算報告について

令和2年度事業報告及び収支決算報告について、別紙のとおり報告します。

令和 3年 4月15日 提出

山北地区まちづくり協議会 会長 板 垣 純 一

本議案については、書面表決の結果の確認をもって議決することとする。

令和2年度 事業報告

山北地区まちづくり協議会

第1 協議会の運営等にかかる活動

(1) 協議会の会議等

①監査

R2. 4. 7 出席8名（監事2名、会長、事務局長、事務局4名）事務及び会計監査

②総会（書面表決）

今年度は、新型コロナウイルス感染防止対策のため、以下の経過により書面表決で実施。

R2. 4. 13 議事録署名人を選出

R2. 4. 15 理事及び委員に議案書を送付

R2. 4. 22 書面表決書提出締め切り

R2. 4. 23 以下の書面表決結果を事務局で集計

理事及び委員総数85名、書面表決書提出者数75名、内非承認及び無効は0。

R2. 4. 24 会長及び議事録署名人による議事結果確認

R2. 5. 1 理事、役員及び委員に議事結果送付

③理事会（1回開催予定）

R3. 2. 10 第1回 出席者46名、委任状6名 事業報告・収支決算見込み ほか

④役員会（4回開催予定）

R2. 6. 30 第1回 事業経過、これまでの取組から今後の取組、今年度の取組

R2. 10. 15 第2回 事業経過、今後の取組 ほか

R3. 1. 26 第3回 理事会提案資料の検討 ほか

R3. 3. 18 第4回 総会提案資料の検討 ほか

⑤委員研修会

R2. 11. 11 地域の見える化研修会（まち協） 参加 17名

R2. 12. 15 地域の見える化研修会（各種団体、市職員） 参加 16名

R3. 2. 10 山北地区区長連絡協議会研修会「地域の見える化」 参加 46名

※先進地視察研修：新型コロナウイルス対策として中止

※地域づくり楽習会：上記の研修会開催等を考慮し、今年度は開催を見合わせた

⑥部 会

【地域コミュニティ部会】

R2. 7. 21 第1回 出席 8名 正副部会長の選出、今年度の事業計画ほか

R2. 12. 21 第2回 出席 4名 部会事業評価、次年度事業計画ほか

【地域パートナーズ部会】

- R2. 7.15 第1回 出席 6名 正副部会長の選出、今年度の事業計画ほか
R2. 12.24 第2回 出席 5名 部会事業評価、次年度事業計画ほか

【地域リーダーズ部会】

- R2. 7.22 第1回 出席 5名 正副部会長の選出、今年度の事業計画ほか
R2. 8.12 第2回 出席 6名 事業評価、集いの場づくりほか
R2. 12.22 第3回 出席 6名 部会事業評価、次年度事業計画ほか

⑦広報委員会

- R2. 11.27 第1回 出席 4名 さんぽぼ第29号の校正、第30号の内容検討ほか
R3. 2.24 第2回 出席 5名 さんぽぼ第30号の校正、次年度計画等ほか

⑧まちづくり協議会助成金交付等審査会（1回開催予定）

- R3. 3.18 集落の元気づくり・地域づくり団体活動支援事業の審査

（2）各種会議等への出席

- R2. 9. 8 令和2年度日沿道山北地区活性化促進協議会総会（会長）

（3）その他

- R2. 11.18 明治大学小田切ゼミ農村調査実習対応（リモート）

第2 まちづくり計画に基づく具体的取り組み

取り組み1 コミュニティの支援・連携の推進

取組方針 事業名	実施時期	事業内容等	備考
集落の元気づくり計画策定支援事業	通年	集落の元気づくり計画策定集落：0件	
集落の元気づくり支援事業	通年	集落等への活動助成金交付：18集落、31事業 1,507千円を交付 事業中止4、事業縮小6	
集落の元気づくり支援事業（備品整備）	通年	備品活用実績：8件	
集落懇談会の開催		未定	
集落公民館活動支援事業	6月1日～12日の間交付	各集落公民館等へ活動助成金を交付 29団体1,770千円（うち事業加算140千円については、年度末の実績を基に助成）	
1-2 集落、地域間連携の推進			
人材バンクの創設	通年	地域で抱える課題を、人と人とのつながりを活かして解決に結びつけるために創設 越沢集落をモデル事業として実施	
1-3 山北地区の魅力を発信するためのテーマに基づいた事業推進			

取り組み2 各種地域づくり団体の支援・連携の推進

基本方針 事業名	実施時期	事業内容等	備考
地域づくり団体等活動支援事業	通年	地域づくり団体等への活動助成金の交付 5団体、5事業、645千円を交付 現在、事業中止4件	
山北PR活動支援事業	通年	物産の販売及び観光PR実施団体への支援	
地域産物流通促進事業	5月6日 6月14日 7月12日 8月9日 9月20日 10月18日	個人、小規模農家の産物の集約、販売と、国道7号勝木地内のう回路跡地の利活用を促進するための軽トラ市の開催を支援 全て新型コロナの影響により中止	
福祉まつり支援事業	6月14日	「福祉と健康まつり」実行委員として参画 新型コロナの影響により中止	
買物困難者支援事業	6月15日 10月15日	買い物ツアー「おでかけさんぽぽ」を、新たに社会福祉協議会を含めた他団体と連携して計画。6月、10月は新型コロナの影響により中止	

		12月15日 2月15日	・大毎・北中・中津原を対象に実施。13人参加。 ・大毎8人参加。	
2-2 地域づくり団体と連携を推進				
	ごみゼロプロジェクト事業	6月1日	「小中海岸クリーン作戦」新型コロナの影響により中止	
	花いっぱい運動	10月16日	春は新型コロナの影響により中止 公共施設に花の苗配布。支所前の花壇に植栽	
	山北の産業体験ツアー	通年	未実施	

取り組み3 地域人材育成の推進

基本方針 事業名	実施時期	事業内容等	備考
地域づくり楽習会の開催	3月中旬	まち協委員、各種団体、区長等を対象とした「地域の見える化研修会」を、対象毎に連続開催したことにより開催見合わせ	
先進地視察研修	10月下旬	新型コロナウイルスの影響により中止	
協議会活性化事業	通年	山北地区まちづくり協議会活性化事業実施要綱に基づき各部会での研修等に活用	
おしゃべり会議、フリートーク等の集いの場づくり	通年	集いの場づくりのための取り組み 今年度は、新拠点の整備活動等を通じた集いの場づくりを実施 8月23日 拠点の草刈り作業を実施	
3-2 地域の未来を担う子どもたちの育成			
山北地区地域の担い手育成事業	通年	山北中学校区郷育事業と連携し、地区内各小中学校の事業を支援	
地域の担い手のまちづくりへの参画支援事業	9月1日	あいさつ運動標語募集とのぼり旗を作成し学校や各集落に配布	

取り組み4 持続的な活動を目指した組織運営

基本方針 事業名	実施時期	事業内容等	備考
百姓やってみ隊推進事業	5月～12月	地域との関係を築く入り口として、週末を中心とした全9回の農作業と各種体験活動を計画。新型コロナの影響により5～6月までの活動を中止。7～12月は日帰りで実施（詳細は別紙）	
学生インターンシップ	7月～8月	新型コロナの影響により事業中止	

プ事業		<p>なお、大毎・中継で独自の取組として大学生支援のため米を配布（お米レタープロジェクト）</p> <p>秋には大学生によるお礼ツアーを実施（大毎：赤カブ収穫の手伝い、中継：シェアハウス掃除の手伝い）</p>	
4-2 地区のつながりを育み活動を発信するための情報提供			
まちづくり通信の発行	年3回	<p>まちづくり通信を発行し、山北地区全戸へ配布（村上市HP及びまち協Facebookにも掲載）</p> <p>第28号10/1 第29号12/15</p> <p>第30号3/15</p>	
集落行事カレンダーの発行		集落活動等の情報を共有するため「さんぼく行事カレンダー」を3月15日に発行	
ホームページ、SNSを活用した情報発信	通年	<p>現行のホームページの活用を進め、SNSでの情報発信</p> <p>Facebook：フォロワー523人</p> <p>（前回役員会1/26時点 503人）</p>	
4-3 活動拠点の整備を推進			
拠点整備のための基金を積み立て	通年	3/30 500,000円積立	

令和2年度百姓やってみ隊推進事業報告

山北地区まちづくり協議会

第1 年間計画に基づく活動

1. 実施期間

令和2年5月から令和2年12月まで（当初 全9回）

2. 予算額

809千円

3. 構成員

- ・百姓やってみ隊隊員 山北地区外11名・山北地区内4名
- ・さんぽく暮らし応援プロジェクトメンバー 8名

4. 運営・管理

- ・まち協専従事務局員 1名
- ・専用地畑管理 1名

5. 定期活動

回数	期日	実習	活動内容	参加者数
第1回 中止	5月16日（土）	ガイダンス 農業体験（畑）	・年間計画や施設等の説明 ・耕起、畝立、作物植え付け	新型コロナ ウイルス感 染予防対策 のため中止
	5月17日（日）	農業体験（田）	・田植えツアー（大毎）	
第2回 中止	6月13日（土）	農業体験（畑）	・作物植え付け等	新型コロナ ウイルス感 染予防対策 のため中止
	6月14日（日）	農業体験（販売）	・さんぽく軽トラ市出店&福祉と健康まつり	
第3回 （第1回）	7月11日（土）	農業体験（畑） 生業体験（集落）	・焼畑準備（越沢で杉の葉採集、畑へ運搬） ・名水巡り（大毎、中継）	日帰りで実 施 14人
	7月12日（日）			
第4回 （第2回）	8月1日（土）	農業体験（畑） 生業体験（集落）	・焼畑準備、トウモロコシ収穫、そば種まき ・ドジョウ捕り、川遊び（越沢）	日帰りで実 施 11人
	8月2日（日）			
第5回 （第3回）	9月12日（土）	生業体験（自然） 農業体験（畑）	・シーカヤック体験（桑川） ・大根・玉ねぎ種まき、にんにく植付け	日帰りで実 施 16人
	9月13日（日）			

第6回 (第4回)	10月10日(土)	農業体験(畑) 生業体験(特産品)	・サツマイモ・赤カブ収穫 ・焼いも体験 ・赤カブ漬け体験(樽漬け、千切り漬け)	日帰りで実施 14人
	10月11日(日)			
第7回 (第5回)	10月24日(土)	生業体験(自然・仕事) 農業体験(畑)	・林業・アロマオイル作り体験 ・にんじん収穫(荒天により中止)	日帰りで実施 15人
	10月25日(日)			
第8回 (第6回)	11月7日(土)	生業体験(自然・伝統) 農業体験(畑)	・鮭のコド漁見学 ・玉ねぎ植付け ・大根・長ネギ・さといも・落花生収穫	日帰りで実施 14人
	11月8日(日)			
第9回 (第7回)	12月5日(土)	生業体験(郷土料理) 生業体験(仕事)	・手打ちそば体験 ・木工細工体験	日帰りで実施 15人
	12月6日(日)			

延べ 99人

令和2年度 収支決算

山北地区まちづくり協議会

【収入の部】

単位：円

項目	予算額	決算額	増減	説明
1. 繰越金	2,178,122	2,178,122	0	前年度まちづくり協議会繰越金
2. 補助金等	9,033,000	9,033,000	0	
1 まちづくり交付金	9,033,000	9,033,000	0	村上市から
2 事業補助金	0	0	0	
3. 会費等	0	0	0	
1 賛助会費	0	0	0	
2 事業負担金等	0	0	0	
4. 事務職員負担金	0	0	0	
5. 受託金	0	0	0	
6. 繰入金	91,000	438	-90,562	
7. 雑収入	878	1,827	949	預金利息、のぼり旗販売、行事カレンダー
合計	11,303,000	11,213,387	-89,613	

【支出の部】

単位：円

項目	予算額	決算額	増減	説明
1. 運営費	2,771,000	2,088,048	-682,952	
1 社会保険料	190,000	62,607	-127,393	専従事務局員社会保険料
2 賃金	1,347,000	441,684	-905,316	専従事務局員賃金
3 報償費	207,000	207,000	0	会長ほか役員の事業参加等のガソリン代等 実費弁償分として
4 旅費	0	0	0	会議等出席旅費
5 交際費	10,000	0	-10,000	慶弔費
6 消耗品費	61,000	69,666	8,666	印刷用紙、コピー用紙、プリンタトナー等
7 会議費	67,000	31,200	-35,800	会議時お茶代
8 印刷製本費	44,000	44,550	550	封筒印刷代
9 通信運搬費	114,000	114,000	0	会議案内等郵送料
10 手数料	2,000	0	-2,000	事業支援金振込手数料
11 使用料及び賃借料	86,000	75,240	-10,760	インターネット回線使用料
12 備品購入費	0	240,460	240,460	
13 負担金及び交付金	20,000	0	-20,000	会議負担金等
14 委託料	0	0	0	
15 保険料	27,000	28,000	1,000	ボランティア活動保険料
16 活動拠点施設費	596,000	773,641	177,641	活動拠点施設水道光熱費、施設賠償保険料 等

2. 事業費	8,351,000	5,871,746	-2,479,254	
1 コミュニティ支援・連携の推進	3,951,000	3,371,570	-579,430	
1-1 集落活動支援による地域力の再生	3,890,000	3,367,120	-522,880	集落の元気づくり支援、公民館活動支援
1-2 集落、地域間連携の推進支援	60,000	4,450	-55,550	人材バンクの創設に向けた取り組み
1-3 山北地区の魅力を再発信するためのテーマに基づいた事業推進	1,000	0	-1,000	
		0	0	
2 各地域づくり団体の支援・連携の推進	1,855,000	755,927	-1,099,073	
2-1 地域活性化に取り組む団体の支援と育成	1,564,000	699,542	-864,458	地域づくり団体支援、山北PR活動、地域産物流通促進、福祉まつり支援、買物困難者支援事業
2-2 地域づくり団体との連携推進	291,000	56,385	-234,615	環境美化活動、産業体験ツアー
		0	0	
3 地域人材育成の推進	1,153,000	458,274	-694,726	
3-1 地域を担う人材を育成	700,000	225,170	-474,830	地域づくり楽習会、先進地視察研修、協議会活性化事業、集いの場づくりに関する事業
3-2 地域の未来を担う子どもたちの育成	453,000	233,104	-219,896	地域の担い手育成事業、まちづくりへの参画支援事業
4 山北地区まちづくり協議会の安定運営	1,392,000	1,285,975	-106,025	
4-1 地域住民が結集した自主事業の実施による絆の強化	881,000	752,371	-128,629	百姓やってみ隊推進事業、学生インターン事業
4-2 地区のつながりを育み活動を発信するための情報提供	511,000	533,604	22,604	まちづくり通信発行、行事カレンダー発行
		0	0	
		0	0	
		0	0	
		0	0	
	0	0	0	
		0	0	
3. 積立金	100,000	600,000	500,000	関係人口構築推進積立金 100,000円 拠点施設整備事業積立金 500,000円
4. 繰出金	1,000	438	-562	積立金利息を積立金へ繰出
5. 予備費	80,000	0	-80,000	
合計	11,303,000	8,560,232	-2,742,768	

収入	11,213,387	
支出	8,560,232	
差引	2,653,155	残金を次年度へ繰り越します

【積立金】

単位：円

名称	前年度末 現在高	決算年度中 増減額	決算年度末 現在高	説明
拠点施設整備事業積立金	5,003,586	500,428	5,504,014	
百姓隊施設整備積立金	435,018	4	435,022	
関係人口構築事業推進積立金	800,005	100,006	900,011	

令和2年度 収支決算

百姓やってみ隊

【収入の部】

単位：円

項目	予算額	決算額	増減	説明
1. 繰入金	669,000	752,371	83,371	事業費2-4-1から繰り入れ
2. 補助金等	0	0	0	
1 事業補助金	0	0	0	
3. 会費等	100,000	68,000	-32,000	
1 会費	100,000	68,000	-32,000	1,000/回×10名×10回
2 事業負担金等	0	0	0	地域おこし協力隊活動拠点 使用負担金
4. 事業収入	40,000	4,350	-35,650	軽トラ市等野菜売り上げ
5. 雑収入	0	0	0	預金利息
合計	809,000	824,721	15,721	

【支出の部】

単位：円

項目	予算額	決算額	増減	説明
1. 運営費	0	0	0	
1 事務局員負担金	0	0	0	
2. 事業費	739,000	824,721	15,721	
1 活動実習費	553,000	707,996	154,996	
1-1 活動コーディネート及び 実習地管理作業報償費	284,000	465,594	181,594	実習地除草作業謝礼
1-2 実習地借上げ謝礼	18,000	18,000	0	実習地の借上げ料、水利利用謝礼
1-3 活動拠点施設		0	0	
1-4 指導員謝礼	4,000	0	-4,000	畑作業指導謝礼
1-5 機器損料	9,000	23,000	14,000	軽トラ借上げ
1-6 需用費	100,000	38,188	-61,812	肥料、種苗、資材、燃料等
1-7 修繕費	25,000	94,674	69,674	
1-8 原材料費	11,000	4,840	-6,160	
1-9 役務費	98,000	34,660	-63,340	隊員活動保険、郵送用切手
1-10 負担金	4,000	0	-4,000	軽トラ市出店料
1-11 備品購入費	0	0	0	
1-12 委託料	0	29,040	29,040	
2 生業体験	186,000	116,725	-69,275	
2-1 体験料・指導員謝礼	130,000	99,000	-31,000	田植え、稲刈り、林業体験、味噌づくり等
2-2 材料費	56,000	17,725	-38,275	林業、釣り体験等材料費
		0	0	
3 繰出金	40,000	0	-40,000	
4 予備費	30,000	0	-30,000	
合計	809,000	824,721	15,721	

収入	824,721
支出	824,721
差引	0

監 査 報 告 書

山北地区まちづくり協議会長 様

令和2年度（令和2年4月1日から令和3年3月31日まで）山北地区まちづくり協議会の事業報告、収支決算、収入・支出調書、出納簿、預金通帳並びに関係書類を監査した結果、適正に処理、記載されていると認めためたので、報告します。

以 上

令和3年4月7日

監事

濱 辺 等



印

監事

菅原 義 栄



第2号議案

令和3年度事業計画（案）及び収支予算（案）について

令和2年度事業計画及び収支予算について、別紙（案）のとおり定めたいので承認を求めます。

令和3年 4月15日 提出

山北地区まちづくり協議会 会長 板垣 純一

本議案については、書面表決の結果の確認をもって議決することとする。

令和3年度 事業計画（案）

山北地区まちづくり協議会

令和3年度の事業計画は、「第2次山北地区まちづくり計画」の最終年度となるため、計画に基づく活動と、新たな「第3次山北地区まちづくり計画」の策定に向けた取り組みを進める事とします。

「第2次計画」に基づく活動については、関係地域、団体等と連携をした事業の継続を進める事で「住民一人ひとりが主人公のまちづくり」の実現に向け取り組みを進めます。

また、「第3次計画」の策定に向けた取り組みについては、第2次計画の事業評価を踏まえた新たな計画方針「互いに支え合う地域づくりへ（共助の充実に向け）」に向け、具体的な事業計画の検討を踏まえ、計画策定を地域及び各種団体等と連携し進めます。

1 協議会運営等に関する活動

（1）総会（1回開催）

R3年 4月中旬 通常総会 事業・決算報告、事業計画・予算の審議 ほか

（2）理事会（1回開催）

R4年 2月上旬 事業・決算報告、事業計画・予算の検討 ほか

（3）役員会（4回開催）

R3年 6月上旬 事業展開、第3次まちづくり計画、今後のスケジュール検討 ほか

R3年 9月下旬 事業経過報告、第3次まちづくり計画、懸案事項の検討 ほか

R4年 1月下旬 理事会提案資料の検討 ほか

R4年 3月上旬 総会提案資料の検討 ほか

（4）監査（1回開催）

R3年 4月上旬 事務及び会計監査

（5）まちづくり協議会助成金交付等審査会（1回開催）

R4年 3月上旬 集落の元気づくり・地域づくり団体等支援事業の審査（R4年度分）

2 まちづくり計画に基づく活動

（1）コミュニティの支援・連携の推進

コミュニティ活動の充実を図り、互いに手を携え連携できる地域づくり

○集落活動の支援による地域力の再生

・集落の元気づくり支援事業

・集落懇談会の開催

・集落公民館活動支援事業

○集落、地域間連携の推進支援

○山北地区の魅力を再発信するためのテーマに基づいた事業推進

(2) 各種地域づくり団体の支援・連携の推進

地域づくり活動を行う団体等を支援または育成するとともに、各団体が連携できる地域づくり

○地域活性化に取り組む団体の支援と育成

- ・地域づくり団体等活動支援事業
- ・地域産物流通促進事業
さんぽく軽トラ市の開催支援等
- ・福祉まつり支援事業
- ・買物困難者支援事業

○地域づくり団体との連携を推進

- ・環境美化活動推進事業
小中学校クリーン作戦、花いっぱい運動等

(3) 地域人材育成の推進

地域づくり活動等の推進による地域を担う人材を育成

○地域を担う人材を育成

- ・地域づくり楽習会の開催
- ・先進地視察研修
- ・協議会活性化事業
- ・おしゃべり会議、フリートーク等の集いの場づくり

○地域の未来を担う子どもたちの育成

- ・山北地区地域の担い手育成事業
山北中学区郷育事業等支援等
- ・地域の担い手のまちづくりへの参画支援事業
あいさつ運動のぼり旗整備

(4) 山北地区まちづくり協議会の安定運営

永続的な活動を目指した組織運営

○地区住民が結集した自主事業の実施による絆の強化

- ・百姓やってみ隊推進事業
- ・学生インターンシップ事業

○地区のつながりを育み活動を発信するための情報提供

- ・まちづくり通信の発行
- ・集落行事カレンダーの発行
- ・ホームページ、SNSを活用した情報発信

○活動拠点の整備を推進

3 第3次まちづくり計画策定に向けた取り組み

(1) 計画策定方針

「互いに支え合う地域づくりへ（共助の充実に向け）」

(2) 計画期間

令和4年4月1日～令和9年3月31日（5カ年）

(3) 第3次まちづくり計画における事業の検討項目

- 「当事者として取り組みを進める地域」に対し活動を支援するための事業を検討
- 「地域と共に取り組みを進める団体」に対し活動を支援するための事業を検討
- 「地域を担い、地域で取り組みを進める人材」に対し活動を支援するための事業を検討

(4) 第3次まちづくり計画の検討体制について

- 各部会において関係地域、団体等と連携した事業素案の検討
 - ・部会において全4回検討予定（内、2回程度関係組織と連携した検討）
- 計画策定委員会において計画（案）の作成
 - ・全4回策定員会を開催予定
- 理事会、総会において計画の確立

4 その他

(1) 各種会議等への出席

- 地域まちづくり組織情報交換会（役員、事務局）
- 日沿道山北地区活性化促進協議会への出席（会長ほか4名）

(2) その他

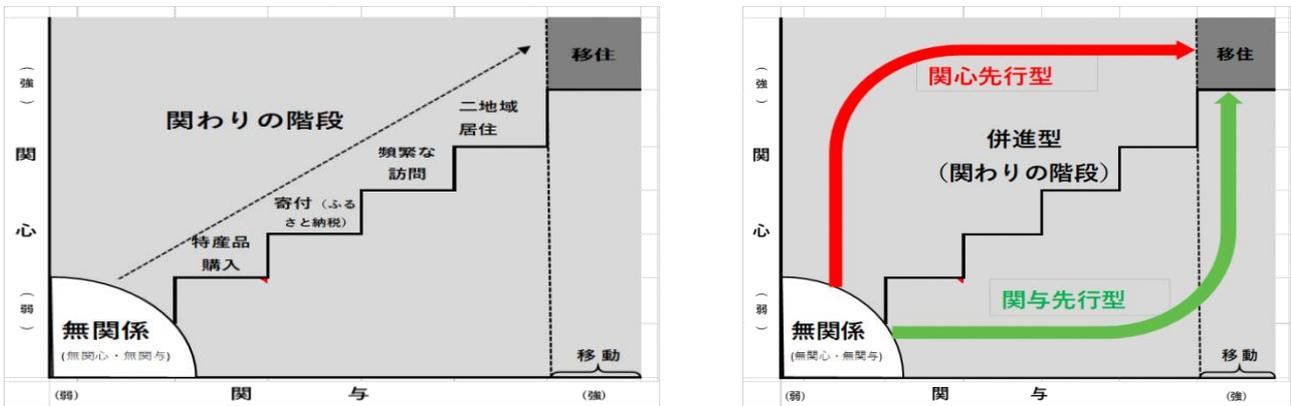
- 各種地域づくり団体等の視察受け入れ（役員、事務局）

令和3年度百姓やってみ隊推進事業 実施計画（案）

1 実施主旨

百姓やってみ隊では、これまでの取り組みを継続・発展させ、都市部等からの参加者に、農業体験を切り口として山北地区に関心を持ってもらい、年間を通じた体験交流型の活動等を通じて、集落や住民との多様な関りを持つ関係人口へと導く窓口機能を担います。これにより、山北地区への「関心」「関与」を並行して強めるとともに、年間を通じた頻繁な訪問より、二地域居住や移住へと向かう段階、いわゆる「関わりの階段」の段差を低くすることを目指します。活動には、山北地区の住民にも活動に参加してもらうこと、また地域において行う活動や交流を通じて、地域への誇りの醸成についても取り組んでいきます。

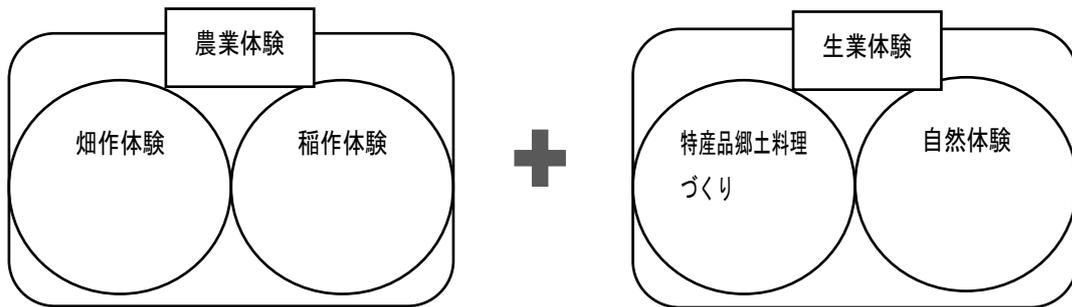
- ・集落や住民との多様な関りを持つ関係人口へと導く窓口機能
- ・二地域居住や移住へ向かう段階を示すいわゆる「関わりの階段」の段差を低くする
- ・地域への誇りの醸成



図：明治大学農学部小田切教授「地域づくりの集い」資料より

2 活動概要

百姓やってみ隊では、「さんぼく暮らし半農半 X(エックス)※」をコンセプトに、農業体験のほか、生業体験として、伝統文化、人や風土、自然に触れる体験を取り入れた体験交流型の活動を行います。また、おためし移住体験として山北地区に短期滞在することも勧奨します。



※ 半農半 X(エックス):個人でできる大小様々な複数の仕事で生計を立てる新しいライフスタイル。自分や家族が食べる分の食料は小さな自給農でまかない、残りの時間「X」は自分のやりたいことに費やすという生き方です。農のある暮らしをしながら、自分が大切だと思うこと、好きな仕事をすることで、精神的に満たされるという、この半農半エックスという暮らし方は、収入が減少しても心豊かな暮らしをしたいという人たちから共感を集めています。

農業体験

農業体験では、百姓やってみ隊畑での野菜の栽培や、焼畑などに取り組み、収穫することの喜びや自分で栽培したものを食べる楽しみなどを感じていただきます。田植え・稲刈りでは、集落の体験交流イベントへ参加

し、人のつながりを創出します。また、さんぽく軽トラ市に出店し、地域の方と触れ合いながら、新鮮で安心安全な野菜を販売します。



生業体験

生業体験では、笹川流れ波物語りの体験メニューを利用した特産品や郷土料理づくり、地域の方の指導による林業体験、集落の体験交流イベントへの参加を通じて、山北地区の伝統文化、人や風土、四季折々の自然を感じられる体験や活動に取り組みます。



3 募集概要

- (1) 募集対象：村上市外または山北地区に住所があり、次のようなことに興味のある方
「田舎暮らし」「地域資源を活かした起業」「豊かな自然環境」「人との交流」
- (2) 募集人員：村上市外 10 人 山北地区内 10 人
- (3) 参加費：1 回（2 日間）の活動に付き 1,000 円
- (4) 日程回数：令和 3 年 5 月～12 月 2 日間×8～10 回（予定）

4 実施体制

まちづくり協議会が窓口となり、地域づくり団体や集落・公民館、活動にご協力いただく地域の方などで構成する「さんぽく暮らし応援プロジェクト」を組織し、活動します。



令和3年度 収支予算（案）

山北地区まちづくり協議会

【収入の部】

単位：円

項目	本年度	前年度	増減	説明
1. 繰越金	2,653,155	2,178,122	475,033	※9,033,000×25%以内 2,258,250
2. 補助金等	8,936,000	9,033,000	-97,000	
1 まちづくり交付金	8,936,000	9,033,000	-97,000	村上市から
2 事業補助金	0	0	0	
3. 会費等	0	0	0	
1 賛助会費	0	0	0	
2 事業負担金等	0	0	0	
4. 事務職員負担金	0	0	0	
5. 受託金	0	0	0	
6. 繰入金	1,000	91,000	-90,000	積立金利子1,000円
7. 雑収入	845	878	-33	預金利息
合計	11,591,000	11,303,000	288,000	

【支出の部】

単位：円

項目	本年度	前年度	増減	説明
1. 運営費	1,242,000	2,771,000	-1,529,000	
1 社会保険料	0	190,000	-190,000	
2 賃金	0	1,347,000	-1,347,000	
3 報償費	207,000	207,000	0	会長ほか役員の事業参加等のガソリン代等実費弁償分として
4 旅費	0	0	0	
5 交際費	10,000	10,000	0	慶弔費
6 消耗品費	79,000	61,000	18,000	印刷用紙、コピー用紙、プリンタトナー等
7 会議費	67,000	67,000	0	会議時お茶代等
8 印刷製本費	44,000	44,000	0	封筒印刷代
9 通信運搬費	114,000	114,000	0	会議案内等郵送料等
10 手数料	2,000	2,000	0	事業支援金振込手数料等
11 使用料及び賃借料	76,000	86,000	-10,000	インターネット回線使用料
12 備品購入費	0	0	0	
13 負担金及び交付金	20,000	20,000	0	会議負担金等
14 委託料	0	0	0	
15 保険料	27,000	27,000	0	ボランティア活動保険
16 活動拠点施設費	596,000	596,000	0	活動拠点施設水道光熱費、施設賠償保険料等

項目	本年度	前年度	増減	説明
2. 事業費	9,921,000	8,351,000	1,570,000	
1 コミュニティ支援・連携の推進	4,901,000	3,951,000	950,000	
1-1 集落活動支援による地域力の再生	4,840,000	3,890,000	950,000	集落の元気づくり支援、公民館活動支援 集落懇談会開催経費等
1-2 集落、地域間連携の推進支援	60,000	60,000	0	人材バンクの創設に向けた取り組み
1-3 山北地区の魅力を再発信するためのテーマに基づいた事業推進	1,000	1,000	0	
2 各地域づくり団体の支援・連携の推進	1,704,000	1,855,000	-151,000	
2-1 地域活性化に取り組む団体の支援と育成	1,464,000	1,564,000	-100,000	地域づくり団体支援、地域産物流通促進、福祉まつり支援、買物困難者支援事業
2-2 地域づくり団体との連携推進	240,000	291,000	-51,000	環境美化活動
3 地域人材育成の推進	1,159,000	1,153,000	6,000	
3-1 地域を担う人材を育成	700,000	700,000	0	地域づくり楽習会、先進地視察研修、協議会活性化事業、集いの場づくりに関する事業
3-2 地域の未来を担う子どもたちの育成	459,000	453,000	6,000	地域の担い手育成事業、まちづくりへの参画
4 山北地区まちづくり協議会の安定運営	1,679,000	1,392,000	287,000	
4-1 地域住民が結集した自主事業の実施による絆の強化	1,156,000	881,000	275,000	百姓やってみ隊推進事業、学生インターンシップ事業
4-2 地区のつながりを育み活動を発信するための情報提供	523,000	511,000	12,000	まちづくり通信発行、行事カレンダー発行
5 第3次まちづくり計画策定に向けた取り組み	478,000	0	478,000	
5-1 地域に対し活動を支援するための事業を検討	198,000	0	198,000	集落懇談会開催経費・全住民アンケート実施経費
5-4 計画策定体制	280,000	0	280,000	計画策定委員謝金、計画策定員会経費
3. 積立金	400,000	100,000	300,000	まちづくり協議会拠点施設整備積立金300,000円 関係人口構築推進基金100,000円
4. 繰出金	1,000	1,000	0	積立金利子を積立金へ繰出し
5. 予備費	27,000	80,000	-53,000	
合計	11,591,000	11,303,000	288,000	

収支差引なし 0

※1 予算を流用する場合は、役員会の承認を得て行い、理事会に報告する。

令和3年度 百姓やってみ隊推進事業収支予算（案）

山北地区まちづくり協議会

【収入の部】

単位：円

項目	本年度	前年度	増減	説明
1. 繰入金	944,000	669,000	275,000	まちづくり協議会会計から
2. 補助金等	0	0	0	
1 事業補助金	0	0	0	
3. 会費等	80,000	100,000	-20,000	
1 会費	80,000	100,000	-20,000	1,000円/回×10名×8回
2 事業負担金等	0	0	0	
4. 事業収入	0	40,000	-40,000	軽トラ市等 野菜売り上げ
5. 雑収入	0	0	0	
合計	1,024,000	809,000	215,000	

【支出の部】

単位：円

項目	本年度	前年度	増減	説明
1. 運営費	0	0	0	
1 事務局員負担金	0	0	0	
2. 事業費	1,024,000	739,000	285,000	
1 活動実習	785,000	553,000	232,000	
1-1 実習地・活動拠点管理作業報償費	521,000	284,000	237,000	実習地除草作業謝礼
1-2 実習地借上げ謝礼	18,000	18,000	0	実習地の借上げ、水利利用謝礼
1-3 活動拠点施設	0	0	0	施設賃借料、水道光熱費、電気料、光回線等
1-4 指導員謝礼	4,000	4,000	0	畑作業指導謝礼
1-5 機器損料	29,000	9,000	20,000	軽トラ借り上げ
1-6 需用費	75,000	100,000	-25,000	肥料、種苗、資材、燃料等
1-7 修繕料	25,000	25,000	0	
1-8 原材料費	50,000	11,000	39,000	電気柵補修用材料等
1-9 役務費	59,000	98,000	-39,000	隊員活動保険、郵送用切手
1-10 負担金	4,000	4,000	0	軽トラ市出店料
1-11 備品購入費	0	0	0	
2 生業体験	239,000	186,000	53,000	
2-1 体験料・指導員謝礼	173,000	130,000	43,000	林業、シーカヤック、隊員企画等
2-2 材料費	66,000	56,000	10,000	林業、釣り体験、隊員企画等材料費
3. 繰出金	0	40,000	-40,000	軽トラ市等野菜売上
4. 予備費	0	30,000	-30,000	
合計	1,024,000	809,000	215,000	

収支差引なし 0

※予算を流用する場合は、役員会の承認を得て行い、理事会に報告する。